

自主講座「土曜塾2021」秋学期のご案内



(石崎英治さん講義)

2012 年度から始まった、自主講座「土曜塾」です。これまで中大生がたくさん参加してきました。春学期に引き続き再開します！

秋学期は、メディア関係、弁護士、起業家、真鶴町職員、東京都職員と多様な講師が毎回、最前線の課題を話します。(中大 OBOG 含む)。

コロナ禍で自宅と大学の往復生活になりがちないま、社会の第一線で活躍する人たちの刺激的な話を聞き、社会のこと・自分のことを考えてみませんか。

参加費は無料、参加、退出自由です。なお、講義は ZOOM で行います。

■ 主宰者の鈴木秀章です。土曜塾は一番楽しい講座を目指しています。単位にも関係ありません。自分の学びたいという気持ちだけあればいつでもだれでも大歓迎です。春学期は、ブランディングディレクターの佐藤圭一さんが講師をしてくださいました。今回も春学期以上に講師陣は充実しています。参加も退出も自由ですので、ぜひご参加ください。



鈴木秀章(法学部非常勤講師、参加申込みは右まで) suzu-hide@nifty.com

※申込みは随時受け付けます。申込者には Zoom のリンクを送付します。

■ 推薦(五十音順、敬称略): 磯崎初仁(法学部教授)、井上信宏(信州大学経済学部教授)、嶋田暁文(九州大学法学部教授)、瀧澤弘和(経済学部教授)、松八重泰輔(経済学部助教)

①テーマ「ブランド崩壊を防ぐ危機管理」

日時 2021年10月2日(土)9:30~11:00(時間延長の場合あり)

講師 高原大観さん(メディア勤務)

内容紹介「就活やビジネスなど、今はSNS全盛の時代と言われています。SNSで人気に火がつき、商品が話題になる例もありますが、逆に炎上してしまい、株価などに影響してしまうこともあります。両者の命運を分けるものはブランドを育てることができたか、毀損してしまったかという点です。

私はメディア勤務で公式サイト編成や分析、記事執筆、動画コンテンツなどウェブ業務全般を経験しました。その際に感じたのは、PVを稼いでも読者から信頼されなければブランドは作れないという事です。ブランドを作り、育て、守るためにはどうすれば良いかを皆さんと考えてみたいと思います。

※見解は私個人のもので、所属組織を代表するものではありません。」

②テーマ「愛するということ——自己決定権と性」

日時 2021年10月9日(土)9:30~11:00(時間延長の場合あり)

講師 栗谷しのぶさん(弁護士、東京大学大学院法学政治学研究科博士課程在籍)

※住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」女性研究者奨励賞を受賞



内容紹介

大学を含めた社会生活の中で、様々な人と出会い、交流し、その中で特定の人と交際関係になるかもしれません。他者と信頼関係を築き、さらにはお互いに愛し合えるとすればそれはとても素敵なことです。

他方で、交際関係や交友関係等の人間関係の中で、気持ちと気持ちがすれ違い、トラブル

に陥ってしまうことも少なくありません。不当なハラスメントを受けることすらあるかもしれません。

そのようなトラブルを法の世界はどのように扱ってきたのでしょうか。性的自己決定権のもつ意味や、関連する法制度・判例を紹介しながら、みなさんと一緒に、考えていきたいと思っています。

※法学の知識の有無は問いません。

※講義内容は、『法学教室』No.475(2020年4月)の別冊付録「大学生生活と法学」Act2-2に掲載した拙著をベースに判例等をアップデートしたものです。関心のある方はKindle版でも読むことができますので、参照してください。

講師紹介

2010年に弁護士登録。行政法・環境法・地方自治法を専門とし、その他一般民事、企業法務、外国人問題を幅広く扱う。那須塩原市新型コロナウイルス感染症対策取組認証委員会委員長、同市環境審議会委員他。弁護士として働く傍ら、食品安全、感染症、放射性物質等のリスク管理に係る行政法の研究を行っている。

栗谷さんの言葉「世の中には誰一人同じ人間はいません。女性だからこそ見える視点ももちろんあると思います。でも、”女性“だからというのではなく、誰もがやりたいことを精一杯やり、それぞれの視点で社会に還元できることが大事だと思います」

(スミセイ女性研究者奨励賞受賞者インタビュー記事より、AMP掲載)

③テーマ「獣害に立ち向かう～コンサルから伝統肉の会社を起業するということ」

日時 2021年10月16日(土)9:30～11:00(時間延長の場合あり)

講師 石崎英治さん(株式会社クイーズ代表取締役、株式会社北海道食美樂代表取締役、株式会社おおち山くじら代表取締役)

※株式会社日本総合研究所入社後、起業。小田急電鉄プロジェクトのコンサルティングや全国の獣害に悩む地域や事業者に向けたコンサルティングもしている。



内 容

森林がシカ食害で大きな被害を受けている。日本全国で都会では思わないような獣害が深刻になっている。シカやイノシシ肉を食べることで地域の発展と獣害の減少の両方を狙う会社とは。そして、計画と事業をどうやって調和させていくか。どんな分野に進むにせよ学生の参考して欲しい。

④テーマ「小さな町での町おこしの実践」

日 時 2021年10月23日(土)9:30～11:00(時間延長の場合あり)

講 師 ト部直也さん(真鶴町政策推進課 課長補佐兼戦略推進係長)

※ト部さんは、春学期の自治型社会の課題の講師でした。本学 OB。



内 容

世界的な起業イベントであるスタートアップウィークエンドに日本代表として選出される会社など、元気のいい、そして楽しい若者たちが真鶴町に集っている。このしかけを通じて、また、都会から遠い海辺の町を逆に魅力ある場所として認知させる工夫。どんな逆境にも打ち勝つ方法は楽しむことだ。学生時代にぜひ学んで欲しい。

⑤テーマ「東京の自然と生物多様性」

日時 2021年10月30日(土)9:30～11:00(時間延長の場合あり)

講師 和田慎一さん(東京都環境局)※本学OBです。



内容

皆さん、こんにちは。

唐突ですが、私と一緒に写真に写っている動物が何か、わかりますか？一見、可愛らしい飼いたくなるような動物に見えますが、実は、東京都では捕獲して殺処分しています。

いきなり衝撃的な話になっているかもしれませんが、なぜこのように可愛らしい動物を行政が捕まえて殺しているのか？

今回の土曜塾では、この動物を含む東京に生息している生物についての紹介と、生物多様性について考えてみたいと思います。生物多様性とは、地球上に様々な種類の生物が共存していることを指す言葉です。

たくさんの学生さんのご参加をお待ちしています。

以上